OGUshow

# ESフロアパネル(R)
# 取扱説明書

適合車種：200 系ハイエース スーパーロングバンDX

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
お取付け、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。誤ったお取付け、ご使用による事故等の責任は負いかねますのでご了承ください。

商品には万全を期していますが、万一、欠品または内容に相違がある場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社オグショー
〒435-0006　静岡県浜松市中央区下石田町1841-1
TEL：053-421-0122　FAX：053-421-3686

## 製品内容

作業に取掛かる前に製品内容の確認を必ず行ってください。

| No. | 部品名称 | 数量 |
|---|---|---|
| ❶ | パネル本体 | 1 |
| ❷ | H型モール | 1 |
| ❸ | M8ノブボルト 70mm | 4 |
| ❹ | M8ワッシャー | 4 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |



20250318

## 必要工具

●ラチェット ●ソケット 12mm　●プラスドライバー2番　●マスキングテープ　●ノコギリ

## 注意事項

| | |
|---|---|
| 注意 | 安全のために必ず守っていただきたいこと。<br>守らないと損害又は事故につながる恐れがあります。 |
| アドバイス | お車のために必ず守って頂きたいこと。<br>守らないと車両損害につながる恐れや正規機能を確保できないことがあります。 |

## 取付上の注意事項

・取付け作業は、車両を平坦な場所に止めパーキングブレーキをしっかりかけて行ってください。
　また、安全を確保するためエンジンキーは必ずOFFにしてください。
・取付け作業時、本製品および車両側部品等に傷を付けないよう十分注意してください。
・ドリルを使用する際は、奥のパネルを傷つけないように先端から位置規制を行ってください。

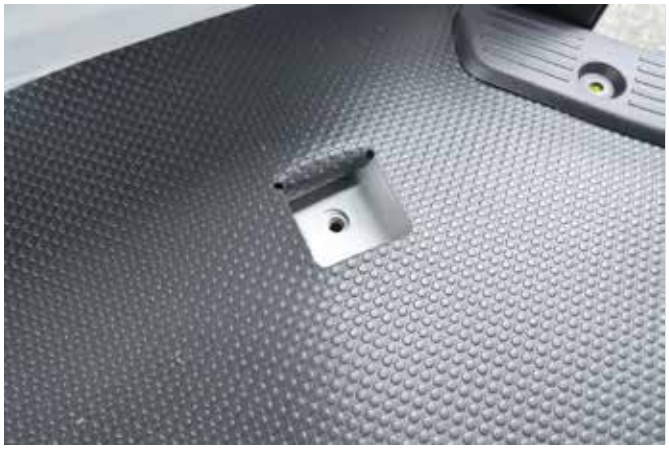
ES フロアパネルをお取付けていただく際のご注意

ES フロアパネル (F) と同時装着する際を含め、ボルトで本締めして固定する前に、すべてのパネルを仮置きし、パネルとパネルの間の隙間のバランスをみて調節をした上で、最後に穴位置を合わせボトルで締めて固定してください。また ES フロアパネル (F) と (R) との間は、パネル同士が擦れることで生じる軋み音を避けるため、1mm~2mm 程度の隙間を開けることがお勧めです。

## 取付手順

1

タイヤハウス前後の純正フックがある部分のマットを折り返し純正フックが見える状態にします。12mmのソケットラチェットを使い純正フックを取外します。合計4箇所のフックを取外してください。



2

ボルトを外し、ボルト穴が見えるようにします。

3

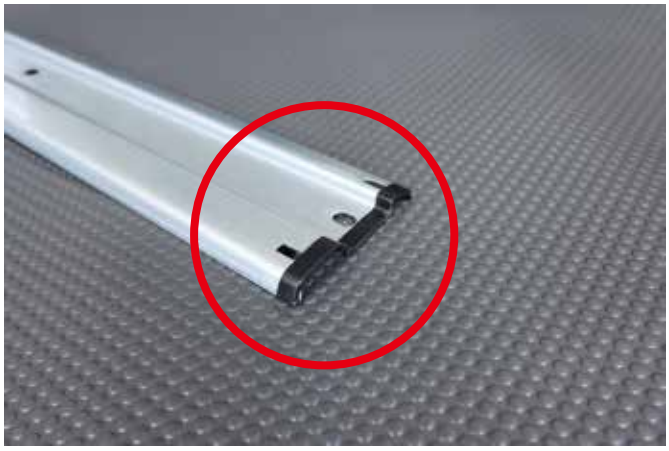
フロアパネルを設置した際、リアエンドプレートに取付けられている樹脂カバーの画像赤線部分が干渉してしまうためカバーを取外す、または加工する必要があります。

4

プラスドライバー2番を使用しビスを緩めてリアエンドプレートを取外します。

5

リアエンドプレートから樹脂カバーを取外します。



6

プレートのエンド部分をテープなどで保護します。

7

樹脂カバーが必要な方はカバーを加工します。
必要ない方は 9 の工程に進んでください。

フロアパネルと干渉する部分( 3 の画像赤線部分)に
マスキングテープなどで印を付けます

8

ノコギリ等を使用し、印にそって樹脂カバーを切断します。

怪我をしないよう十分気をつけて作業を行ってください。

9

リアエンドプレートを元の位置に戻しビスで固定します。

樹脂カバーを加工した場合

10

スペアタイヤ交換用蓋も見えるよう、マットを折り返します。

11

前側のパネルを置きます。ボディ内張りに擦らないよう慎重に作業してく ださい。

設置作業は必ず 2 人以上で行ってください。

12

付属のＨ型モールを装着します。 モールは、前後上下の向きがあります。下図のように少し長いほうが下側、後ろ側になるようにはめ込んでください。

モールが硬くなっていてはめ込みにくい場合は、お手数ですが、ドライヤーなどを使い、柔らかくしてからはめて下さい。

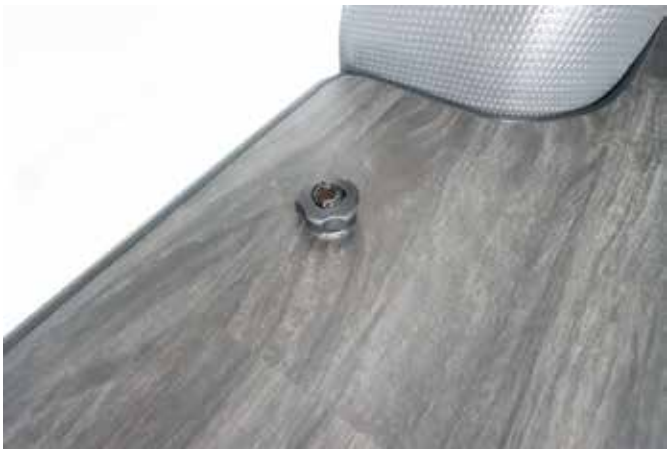
13

後ろ側のパネルを装着します。12で取付けたH型モールにはめ込み取付けます。パネルを差し込むようにモールにはめ込むと、H型モールに入りやすくなります。

設置作業は必ず 2 人以上で行ってください。

14

フロアパネルの穴位置と、ボディの穴位置が合っているかを確認します。合っていない場合、パネルの位置を調整してください。付属のノブボルト、ワッシャーでタイヤハウス前後の4箇所を、1 箇所づつ仮締めしていきます。
(※車輌の細かな製造時期や個体差によって穴位置が合わない場合もありますのであらかじめご了承ください)



15

4箇所すべてのボルトを本締めしたら完了です。

※定期的にボルトに緩みがないかを確認し、必要に応じて増し締めしてくだ さい。
※ボルトを締めすぎてしまうと板が反ってしまうため注意が必要です。

## ご注意ください

■すべての商品につきまして

・お取付けの際には、必ず取扱説明書をご覧の上、作業を行なってください。
・お取付け作業を行なう際には、軍手や長袖などで身体を保護し、十分に注意してください。
・作業を行なう際は、車両を水平な場所に移動させ、近くにガソリンなどの危険物や可燃物がない安全な場所で行なってください。
・重量物のお取付けの際には、何人かで慎重に作業を行なってください。
・ボルト・ナットの締め付け不良は、破損や部品の脱落などにつながる恐れがありますので、十分に注意して作業を行なってください。
・定期的に各部に異常がないかを確認してください。ボルト類などに緩みがないか確認し、定期的に増し締めを行なってください。
・故障の原因となりますので、指定された適合車両以外へのお取付けは行なわないでください。
・走行中に異常が発生した場合は、走行を中止し、安全な場所に移動して異常個所の点検を行なってください。

## 保証規定

1. 取扱説明書、本添付ラベル等の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店、または当社サービス窓口に本保証書を添え、部品単体でご持参ください。修理を行なうために交換された旧部品、または機械の一部にはお返しできないものがあります。
2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
3. 次のような場合には保証期間でも有料修理になります。
   （1）本保証書のご提示がない場合
   （2）本保証書に保証期間、お客様名、販売店名及び押印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
   （3）ご使用中の交通事故等お客様の取扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
   （4）お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障及び損傷
   （5）火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷。
   （6）本製品に接続している機器及び消耗品に起因する故障及び損傷。
   （7）正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、劣化した場合。
   （8）本製品を車両用以外の目的で使用した場合。
4. ご不明な点はお買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。
5. 本保証書は国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとに置いて無料保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限する物ではありません。

| | | |
|---|---|---|
| 品　　名 | | 200系ハイエース スーパーロング バンDX ESフロアパネル(R)　ESノンスリップ対応 |
| 保証期間 | | ご購入日から1年間 |
| お客様情報 | ご住所 | |
| | お名前 | |
| | お電話番号 | |
| ※販売店・住所・電話番号 | | |

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。
※この保証書は、本書記載内容を無料修理を行なう事をお約束するものです。（上記に記載の保証規定をご覧ください）
※お買い上げの日から上記期間中、万が一故障が発生した場合、ご提示の上、お買い上げの販売店または当社サービス窓口に部品単体でご持参ください。
※持込修理（出張修理の場合、出張費用は有料）になります。